



日高管内教育実践表彰

JBC日高ブレイヴが特別賞受賞

2月16日、日高高校において「日高町産業学習を取り入れた教育課程の編成」に功績があったとして、日高教育局小原直哉局長が来校し、谷尊仁校長に賞状が授与されました。

日高高校の受賞は、昭和50年度、平成11年度に次ぎ3回目の受賞で、小原局長から「地域社会に開かれた教育課程の編成を実践し、継続的に地域と一丸となって人づくり、地域づくりに大きく寄与いただいた。今後もこの活動を継続していただきたい」との評価をいただきました。

また、2月18日には、日高町門別総合町民センターにおいて昨年行われた2020ジュニアチャンピオンリーグで全道優勝した功績をたたえ、日高教育局小原直哉局長からJBC日高ブレイヴへ日高管内教育実践表彰特別賞が授与されました。

日高高校が受賞

新しく着任された お医者さんをご紹介します。

令和3年3月1日付けで富川国民健康保険診療所の副所長として着任された先生をご紹介します。

- ①氏名 おぬま まさかず 小沼 正和
- ②専門 一般内科
- ③出身地 青森県
- ④趣味 読書
音楽鑑賞
- ⑤一言・抱負

地域医療に貢献し、未永く
勤務を望まれるよう頑張る
つもりでありますので、
よろしくお願いします。



日高町スポーツ少年団

指導者協議会研修会

1月17日、日高町スポーツ少年団指導者協議会(山田英孝会長)によるスポーツ少年団指導者、父母を対象とした研修会が門別総合町民センターで開催され、55名が参加しました。

講師に浦河町スケート協会理事の池田一輝氏が招かれ、浦河町スポーツ少年団の運営方針や、2014年、2018年の冬期オリンピックに男子スケート代表選手を輩出した少年団の指導者として、少年団の活動内容や指導の在り方などについてご講演いただきました。

山田会長は「同じ指導者として参考になる話しが聞けて良かった。それぞれの少年団の活動に大いに役立てて欲しい」と話されました。



日高町地域おこし協力隊 活動レポート VOL. 30

日高総合支所 地域経済課 電話 01457-6-2008

日高町内で活躍
する地域おこし
協力隊員の活動
をレポートします。



地域おこし協力隊
はたけやま ひろやす
畠山 公安

「世界を発信」

日高町地域おこし協力隊日高地区の観光支援員として3年間お世話になり、私の活動レポートも今回のvol.30をもって終了となります。

6月6日に任期満了で地域おこし協力隊を卒業となりますが、振り返れば、関東・関西の写真愛好家を当町へ迎え入れての撮影ガイドや全国の写真愛好家へのセミナーの開催、当町の自然を素材にした作品を企業タイアップにて壁画で公開するほか、当町の魅力をSNSで発信するなどの写真活動の傍ら、日高町のイベントに芸能事務所とのパイプを築き、観光協会に自転車のリユースで寄贈して頂く事業者を紹介するなど、地域の活性化活動にも勤しみ、卒業後の定住・起業に向けて確かな歩みを実感できた充実した3年間となりました。

残すところ2ヶ月、悔いの無いよう活動し、6月7日からは3年間で培った知識とこれまでの人脈や経験を活かし、活動の輪をさらに広げて邁進して行きたいと考えていますので、引き続きどうぞ宜しくお願いします。

次号以降は、日高地区で活動している隊員2名の活躍ぶりが掲載されますのでこちらも楽しみに。

「世界を発信」をご愛読いただきありがとうございました。



魅力ある特産品を全国に発信

「日高町推奨品」を募集しています！

「日高町推奨品認証制度」は、山・川・海の自然に恵まれた日高町で生産・製造・販売される商品を「日高町推奨品」として認証することで、安心して商品を購入いただくこと、町内外のたくさんの方々に日高町の魅力ある特産品を知ってもらうことを目的として、平成28年に創設されました。

日高町地場産品推進協議会では、事業をさらに推進するため、推奨品となる商品を募集しています。日高町推奨品に認証されると、商品への「推奨品シール」の貼付、町ホームページへの掲載、町又は町関連団体が行う取組みで商品のPRや販売を行うことができます。

日高町の特産品として、より多くの方に知ってもらうため、推奨品への登録をぜひご検討ください。

【日高町推奨品ホームページ】

<http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/soshiki/kanko/suishohin.html>

※認証に関する要件や申請方法等については下記までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

日高町地場産品推進協議会事務局

(日高町役場経済観光課)

電話：01456-2-6031

※4月1日から課の編成替えに伴い「経済観光課」から「商工観光課」へ課名が変わります。

